

unicef 

ユニセフと地球の子どもたち ⑨

http://www.unicef.or.jp

スーダン
The Republic of Sudan

厳しい避難民キャンプの生活
でも学校で友だちできた

スーダンは国の中であそびがつかない、きびしい国のひとつです。家や家族をうしなったり、命を落としたりする人がいます。また、戦いで家を追われ、住みなれた土地から遠くへはなれてはならない人々もいます。戦いからのがれて国内避難民のキャンプで生活する女の子が、学校に行けるようになったお話をしてくるよ。



にげる途中で兄は行方不明

わたしはマナヒル、十四歳。お父さんとお母さん、妹ふたりの五人家族。でも、本当は六人家族なの。わたしが住んでいた村ではげしい戦いが起こったので、ここ、カルマの「国内避難民キャンプ」に家族みんな連れてきたの。ところが、ここにくる途中にお兄さんがはぐれてしまっ



このくらしがきびしいから、いつも

水や薬に勉強道具もとどく

そんなつらいくらしをしているキャンプに、水や薬をとどけてくれる人たちが来てくれて、キャン

勉強やおしゃべり：楽しい学校 夢は平和がもどった村で先生に

わたしたちがいる国内避難民キャンプは、戦いがあつた村をあとにして、国内

のほかの土地にげてきた人たちがくらしている場所です。ここにはちゃんとした家もなく、夜になると、わたしたち五人はいつも地べたにねます。雨がふるとテントの中までぬれてしまうので、とて

の学校に通っている。毎日学校に行くのが一番の楽しみ！ 学校は木の枝やわらを使ったほつ立て小屋みたいだけれど、たくさん

の友だちができて、教室のなかでは、楽しくおしゃべりしたり、アラビア語をいっしょに勉強したりしています。ところで「勉強道



具はどうしているの？ 大丈夫、ユニセフから、学校で使う道具がちゃんと入った箱がとどいてくるんだ。まるで学

人種、宗教などの違いや戦争で国外に逃れた人々

難民って？ 送ったりするなどの支

「子どもフォーラム」の参加人数 前回の「もっと知りたい！」の記事で、「子どもフォーラム」に参加した子どもの数を「四千四百四人」としましたが、正しくは「四百四人」でした。

ユニセフと
いつしよに

日本ユニセフ協会
展示ボランティア

佐伯律子さん

「子どもたちの瞳はキラキラかやいていて、希望の光のようにも見えました」と話すのは、「ユニセフハウス」展示ボランティアの佐伯律子さん。去年



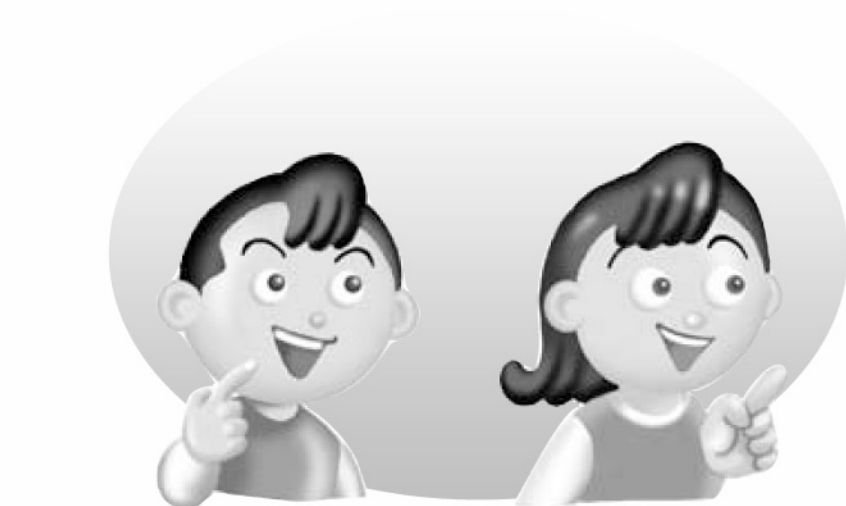
佐伯律子さん

いまもあちらこちらに地雷がうまついて、

希望の光

「安心してくらせるまでには、まだ時間がかかりそうです。子どもたちは明

るく前向きです」と佐伯さんはいいます。世界の子どもたちの未来のために、ユニセフハウスをおとずれる多くの人に、世界の子どもの現実をつたえたいと意欲をもらっています。



世界のすべての子どもは「権利」をもち、「子どもの権利条約」に守られています。

子どもの権利条約

争や災害が起こったために、よその国にのがれた子どもは、その国で守られ、支

援を受けることができます。自分の国にいらなくなつた子どもは、のがれた先の国で守られ、安心してくらすことが約束されなくてはなりません。

もっと知りたい

内避難民というのは、どのような人たちのことですか？

難民は、人種や宗教、国籍や政治的な考え方がちがうために、自分の国にいては危険をくわえらるおそれがあるとして、ほかの国にげた人たちのこと

です。この人たちは、国内避難民とよばれています。ユニセフやほかの国際機関では、難民や国内避難民の人たちが生活するキャンプへ、テントや毛布、水や薬などをとどけた

り、キャンプの中でも勉強できるように、教材のセットを送ったりするなどの支

援をしています。

「子どもフォーラム」の参加人数

前回の「もっと知りたい！」の記事で、「子どもフォーラム」に参加した子どもの数を「四千四百四人」としましたが、正しくは「四百四人」でした。

「子どもフォーラム」の参加人数

前回の「もっと知りたい！」の記事で、「子どもフォーラム」に参加した子どもの数を「四千四百四人」としましたが、正しくは「四百四人」でした。

「子どもフォーラム」の参加人数

前回の「もっと知りたい！」の記事で、「子どもフォーラム」に参加した子どもの数を「四千四百四人」としましたが、正しくは「四百四人」でした。

「子どもフォーラム」の参加人数

前回の「もっと知りたい！」の記事で、「子どもフォーラム」に参加した子どもの数を「四千四百四人」としましたが、正しくは「四百四人」でした。